

堺まつりウォーク

2016.10.15

堺は千利休・与謝野晶子のふるさとで、国際貿易の拠点として栄えた港を持ち戦国時代には大きく影響を与えた町でもあります。そうした多彩な文化が誕生した町並みの一部をめぐるしました。また「利昌の杜」では千利休、与謝野晶子とゆかりの品と解説に見入って、しばしば時の経つのも忘れてしまいました。今回に見聞できなかったところは次回のお楽しみとしておきましょう。



懐かしい阪堺電車で御陵前まで心地よい揺れの中到着です。



三好長慶が建立した「南宗寺」千利休が修行を行った場所です。



「利休」の屋敷跡を見学に行きました。



ボランティアガイドさんが説明をしてくれました。



千利休の屋敷跡には、利休ゆかりの椿の井戸が残っています。



与謝野晶子生誕地にて気が付かない人も・・・



昼食は外歩きでも一番の関心ごとです。今回も大変おいしくいただきました。



「利昌の杜」館内展示品に皆さん熱心に見入っていました。



「本願寺堺別院」明治時代には県庁として使用されていた堺市最大の木造建築物です。

大阪YMCAエイジングセンター
皆様、ご参加ありがとうございました。